

林産物の安定供給と森林環境の保全を図っています

地元の木材を安定的に生産するため、性能の高い林業機械の導入や木材を運び出すための道の整備を進めています。また、間伐など森林の整備を行い、森林環境の保全を図っています。

丹波小学校やまくらざき保育園では、地元木材を利用した校舎や園舎が完成しました。



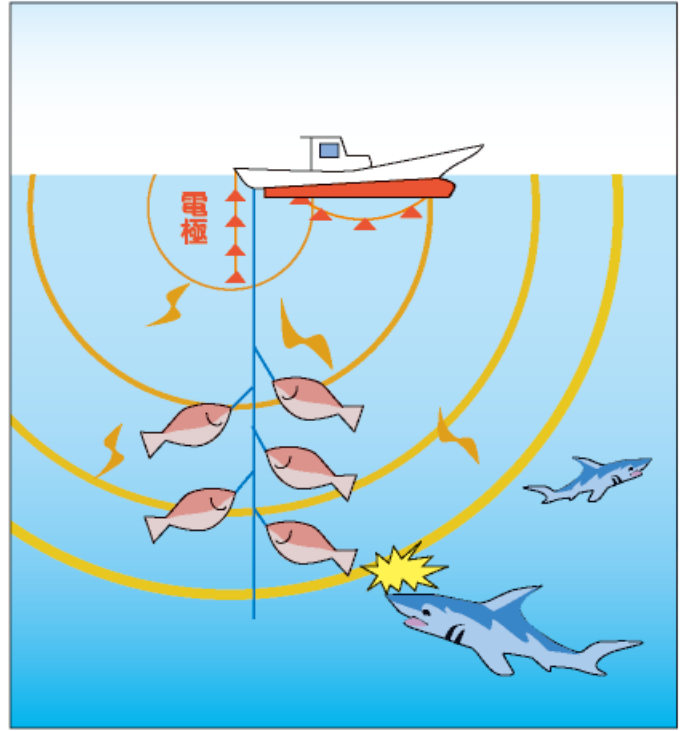
丹波小学校(指宿市)



まくらざき保育園

サメ被害を軽減する試験を行っています

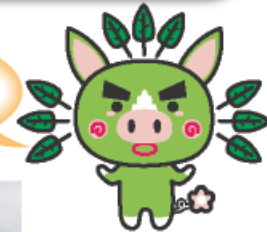
釣れた魚がサメに食べられたり、使用中の漁具が傷つけられたりする被害が発生しているため、電気刺激に敏感なサメの習性を利用して追い払う装置の試験を行っています。



釣れた魚をサメから遠ざける仕組み

挑戦5 地域と人をつなぐ交通・情報ネットワークづくり

幹線道路などの交通ネットワークや自然災害等に対する公共施設の整備に取り組んでいます。



南薩縦貫道の川辺道路が一部開通しました

平成22年8月、南九州川辺ダムICから南九州神殿IC(約4km)が開通しました。

鹿児島への往来が、これまでよりも便利になりました。



南九州市立神殿小児童によるくす玉割り



開通式パレード



湯穴第一谷川(砂防指定地)

枕崎市に砂防ダムを建設しました

大雨が降った時の土石流発生に備え、枕崎市桜山西地内に高さ7m、長さ45mの砂防ダムが平成22年10月に完成しました。

今後は、さらに下流の水路を整備する予定です。

挑戦6 心ふれあう安心・安全な地域社会づくり

地域住民の皆さんとともに、
日本一暮らしやすい地域の形成を目指します。



南さつま市金峰町長谷集落における活動を紹介します

南さつま市金峰町長谷集落では、地域住民、NPO法人、ボランティア団体等が、奉仕作業や農業体験等の活動を通じて、共生・協働による地域づくりを行っています。

その結果、都市住民との交流が拡大したほか、この活動の中心となっている「NPO法人プロジェクト南からの潮流」が「平成22年度過疎地域自立活性化優良事例表彰」において総務大臣賞を受賞しました。



田植え



ソバ植え



ソバ打ち

挑戦7 未来を拓く人づくり

南薩地域の持つ教育的な伝統や風土を生かして将来の南薩地域を担う子どもたちを育成します。



かごしま地域塾を紹介します

県では、異年齢集団での様々な体験活動を通して、子どもたちが思いやりの心や自立心、社会的な規範意識などを身につけるといふ、鹿児島県の教育的風土や伝統のよさを生かした「かごしま地域塾」の取組を推進しています。

南薩地域では、約30の団体が類似の活動をしています。このうち平成20年度に「たかた三世代塾」が、また、平成22年度には「津貫未来塾」と「長屋まっくら塾」が、県内全域への地域塾の拡大・普及に寄与する能力を有する優れた地域塾として認証されました。



田遊び(たかた三世代塾)



ぎんかんの選別(津貫未来塾)



門松づくり(長屋まっくら塾)

挑戦8 広域行政の推進

各市における自主性・自立性の高い取組の実現のため地域の実情に応じた適切な助言や支援を行っています。



旅券(パスポート)事務サービスを開始します

各市では、適正な権限と財源を確保するため、国や県からの権限移譲の受け入れや行財政改革を推進しています。このような中、指宿市及び南九州市では、パスポートの申請・受取に係る業務の権限移譲を受け、平成23年4月からサービスを始めます。